

和文誌・AST誌への論文投稿に関するお願ひ

論文編集委員会

投稿規定に、「投稿時の見積りページ数が最大ページ数を明らかに超える場合は、査読前に再提出を求めることがある。」と明記されています。これは、和文誌・AST誌に投稿された論文の本文が最大ページ数ぎりぎりであり、査読による修正が入った際に最大ページ数を超える可能性がある場合を含みます。査読による原稿の修正後のページ数が制限を超えた場合も掲載不適当となることを踏まえて、原稿の作成をお願いします（平たく言うと、原稿の修正が入っても最大ページ数に収まるよう原稿に余白を残して投稿して下さい）。特に和文誌の研究速報・AST誌のAcoustical Letterにおいては、図表の数が多くなりすぎないようにご留意をお願いします。

学会指定のテンプレートを用いて原稿を作成しますので、ページ数を把握できますが、行間を詰める変更がなされると論文編集委員会において最大ページ数を超えるかどうかの判断に支障をきたす恐れがあるため、行間の調整を行わないようお願いします。

何卒よろしくお願ひ申し上げます。